

**リフォーム経験者 30～60 代男女 400 人を対象に意識調査を実施
“住宅リフォーム満足度”に関する意識調査**
過去に行ったリフォームへの満足度が高いだけでなく、今後のリフォームにも意欲的で、
“リフォームして暮らす”ことが増える兆し。

本格的な少子高齢化の到来など、社会情勢の変化に伴い、政府が、2020年までに「中古住宅流通市場・リフォーム市場の規模を20兆円まで倍増」させるという目標を定め、既存ストックの有効活用のための施策の充実を図るなか、生活者のリフォームニーズはさらに高まっていくことが予想されています。

住まいと暮らしの総合住生活企業である株式会社 LIXIL（本社：東京都千代田区、社長：瀬戸欣哉）では、2012年以降に住宅リフォームを行った30～60代の男女400人を対象に、リフォーム実態とリフォームによる気持ちの変化を調査するとともに、これからリフォームを行う人へのアドバイスを聞きました。

～ 主な調査結果 ～

■ **95.3%が実施したリフォームに満足。さらに、85.3%は今後のリフォーム意向あり。**

今回の対象者の95.3%が実施したリフォームに「満足」しています。ここ数年、リフォーム商品の充実、クオリティーアップ、専門家への相談しやすさなど、生活者を取り巻くリフォーム環境が充実してきていることがうかがわれます。

また、85.3%が「今後またリフォームしたい」とリフォーム意向を持っています。一度、リフォームの良さを体験すると、また、リフォームをしたいと思う人が多いようです。

■ **満足だと感じる理由は、「住みながらできたから」（50.7%）、「予定どおりの予算でできた」（43.6%）など。「家族が喜んでいるから」（23.6%）を理由にする人も。**

リフォームに満足している理由としては、「住みながらできた」（50.7%）がトップ。最近のリフォーム用商品は、その機能の高さ、デザイン性も優れていますが、施工性や施工技術なども向上し、住みながらのリフォームや1日で工事が完了する商品などもあることが、「満足」につながっていると考えられます。以下、満足理由として、「費用」「仕上がり」「工期」が続きますが、30代では「家族が喜んでいるから」という理由もみられます。

■ **リフォームによる一番の変化は「気持ちのリフレッシュ」。**

リフォームによる生活変化では、「気持ちのリフレッシュできた」（48.5%）がトップとなりました。「気持ちのリフレッシュ」が、掃除の手間や光熱費の削減といった家事や家計面でのメリットを上回っています。その他、「お風呂に入る時間が長くなった」「家で過ごす時間が長くなった」など、リフォームによって自宅での暮らしを楽しんでいる様子が見られます。

■ **リフォームという暮らし方に賛同する人多数。これからは、新築や住み替えからリフォームが主流に？中古住宅取得者の約15～16%は住む前にリフォーム。**

リフォーム経験者の8割は、「新築にこだわるのではなく中古住宅をリフォームして暮らすという選択もありだと思える」（83.0%）、「住み替えよりリフォームで快適に暮らしていきたい」（81.5%）と考えています。

なお、今回の対象者に、リフォームしたときの居住年数を聞いたところ、中古住宅取得者のうち、一戸建てで16.0%、マンションで15.0%が、住み始める前にリフォームを行っています。

■ **リフォームの相談は複数社に相談が主流に。イメージを形にする専門家の活用がポイント！**

これからリフォームする人へのアドバイスを聞いたところ、リフォーム経験者の多くが、「リフォームは1社だけでなく複数社での比較検討」を勧めています。また、「リフォーム専門家への相談」は、ぜひ利用してほしいオススメ項目のひとつとなっています。リフォームの事前準備は、「しない」より「する」、「1社」より「複数社」の方がリフォーム満足度が高くなっています。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 LIXIL（<http://www.lixil.co.jp/>）

※このレターは、LIXIL ホームページ（URL: <http://www.lixil.co.jp/>）でも発表しています。

■調査の概要

調査主体 : インターネット調査
 対象エリア : 全国
 調査対象 : 2012（平成24）年以降に自宅をリフォームした30代から60代の男女400人（性年代各50人）
 戸建新築、戸建中古、マンション新築、マンション中古各100人
 調査実施期間 : 2015年11月11日（水）～11月12日（木）
 調査実施機関 : 株式会社マクロミル

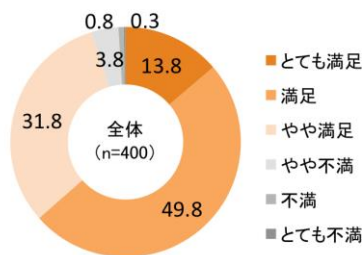
■ 調査結果サマリー

I. リフォーム満足度

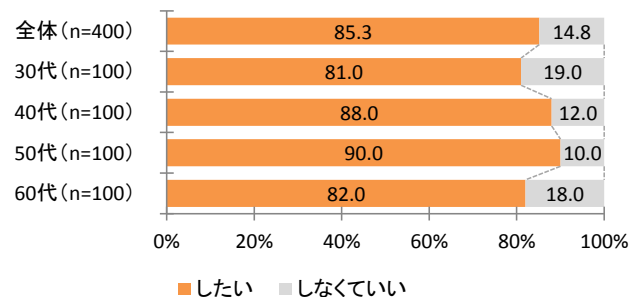
リフォームに対する満足度を聞くと、6割以上が「満足」（とても満足13.8%+満足49.8%=63.5%*）と答えており、「やや満足」（31.8%）を加えると95.3%にのぼり、リフォームしたほぼすべての人が満足していることがわかりました。
 (*小数点第2位四捨五入のため合計値が異なります)

また、今後のリフォーム意向を聞いたところ、85.3%が「今後またリフォームをしたい」と回答し、「もうしなくてもよい」と回答した人は14.8%にとどまっています。年代別でも、「今後またリフォームをしたい」と回答した人の割合は、30代81.0%、40代88.0%、50代90.0%、60代82.0%となっています。60代でも8割以上が「またリフォームしたい」と考えています。一度、リフォームの良さを経験すると、またリフォームしたいと思う人が多いようです。

Q.リフォームに対する満足度は？



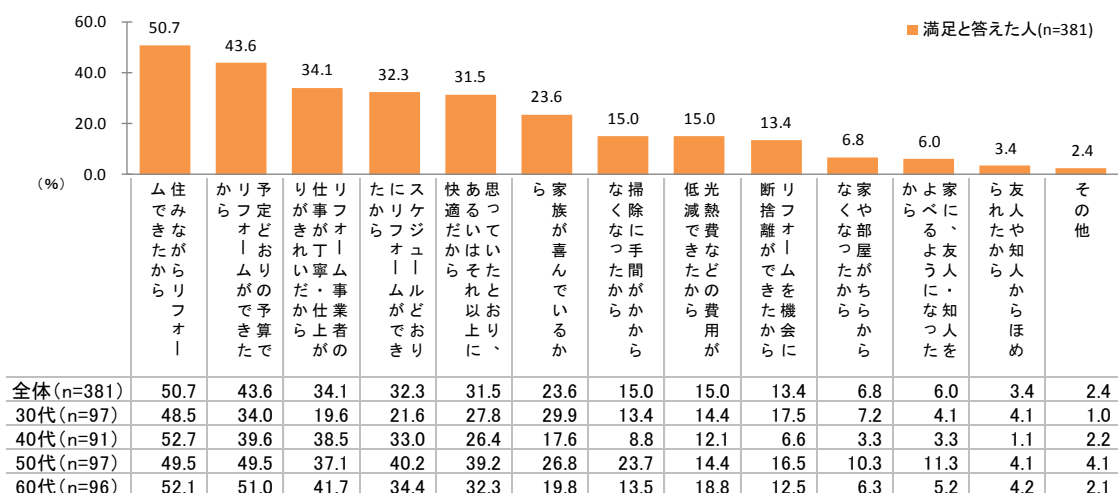
Q.今後、リフォームをしたいと思います



II. リフォーム満足理由

リフォームに満足したと回答した人に、その理由を聞くと、「住みながらリフォームできた」（50.7%）、「予定どおりの予算でリフォームできた」（43.6%）、「仕事が丁寧・仕上がりがきれい」（34.1%）、「スケジュールどおりにリフォームができた」（32.3%）、「思っていたとおり、あるいはそれ以上に快適だから」（31.5%）などがあげられました。

Q.リフォームに満足している理由は？

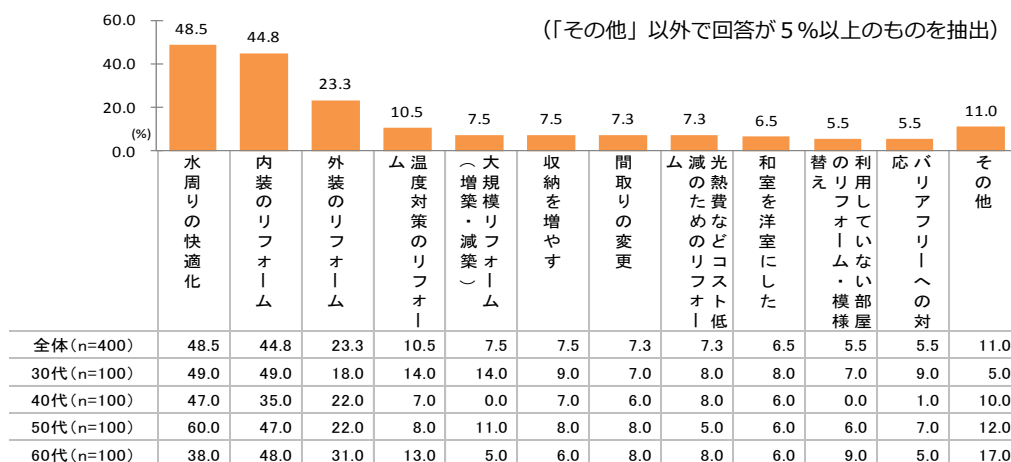


最近のリフォーム用商品は、その機能の高さ、デザイン性も優れていますが、施工性や施工技術なども向上し、住みながらのリフォームや1日で工事が完了する商品などもあることが、「満足」につながっていると考えられます。また、年代別でみると、30代では「家族が喜んでいるから」(29.9%)、50代では「思っていたとおり、あるいはそれ以上に快適だから」(39.2%)という理由もみられます。

III. リフォームをした内容

リフォームした内容では、「水回りの快適化」(48.5%)、「内装のリフォーム」(44.8%)が多くなっています。以下、「塗り替えなどの外装のリフォーム」が23.3%で続いています。それ以外では「温度対策のリフォーム」、「大規模リフォーム」、「収納を増やす」、「間取りの変更」、「光熱費など家にかかるコスト低減のためのリフォーム」「和室を洋室に替えた」など、リフォームの内容は多岐にわたっています。

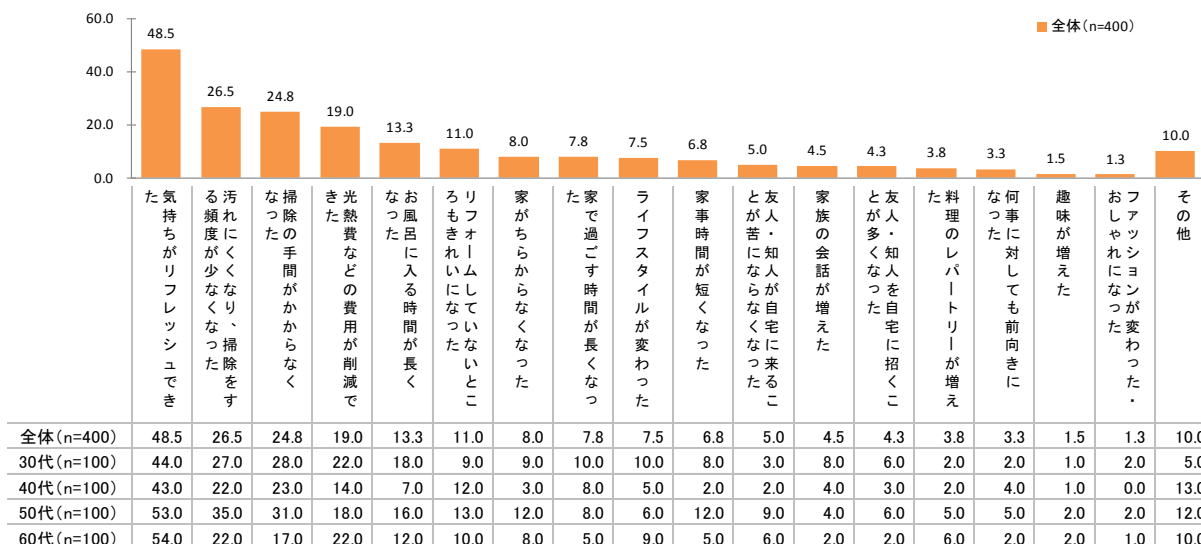
Q.リフォームした内容は？



IV. リフォームによる気持ちの変化について

リフォームによる気持ちや生活の変化を聞くと、いちばんの変化が「気持ちのリフレッシュできた」(48.5%)で約半数に上ります。次いで多かったのが「汚れにくくなり、掃除をする頻度が少なくなった」(26.5%)、「掃除の手間がかからなくなった」(24.8%)など掃除が楽になったことや、「光熱費などの費用が削減できた」(19.0%)こととなっています。リフォームによる「気持ちのリフレッシュ」が、家事や家計面でのメリットを上回っているようです。その他、「お風呂に入る時間が長くなった」(13.3%)、「家で過ごす時間が長くなった」(7.8%)など、リフォームによって自宅での暮らしを楽しんでいる様子が見られました。

Q.リフォームによってあなたの生活や気持ちはどのように変化しましたか？



V. リフォームに対する考え方

リフォーム経験者に「新築にこだわるのではなく中古住宅をリフォームして暮らすという選択も『あり』だと思う」という考えをどう思うかと聞くと、8割が賛同（そう思う 32.8%+ややそう思う 50.3%=83.0%*）しています。

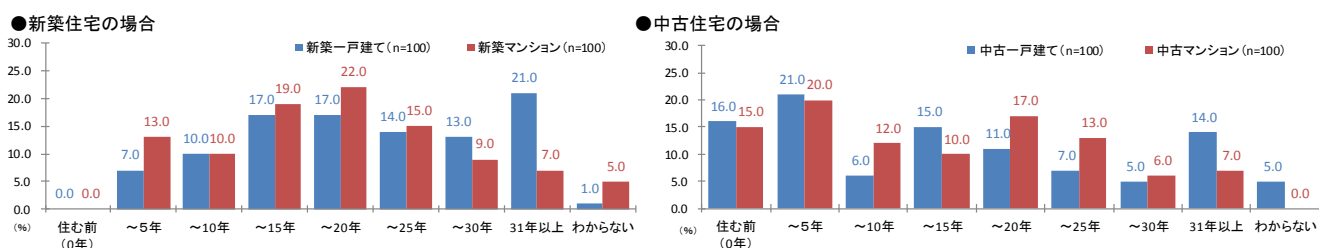
また、「住み替えや建て替えでなく、リフォームをしながら快適に暮らしていきたいか？」と聞くと、同じく8割が「そう思う」（そう思う 22.3%+ややそう思う 59.3%=81.5%*）と答えています。

(*小数点第2位四捨五入のため合計値が異なります)

住宅のタイプ別にリフォームした時期(居住年数)を聞くと、新築住宅の場合、「10年～15年」(新築一戸建て 17.0%、新築マンション 19.0%)、「15年～20年」(新築一戸建て 17.0%、新築マンション 22.0%)頃がリフォーム適齢期ですが、中古住宅の場合は、「5年以下」(中古一戸建て 21.0%、中古マンション 20.0%)にリフォームする人が多く、「住む前」(中古一戸建て 16.0%、中古マンション 15.0%)にリフォームしている人も少なくありません。

これからは、新築や住み替えだけでなく、「リフォームして暮らす」という住まい方が増えてくるのかもしれませんが。

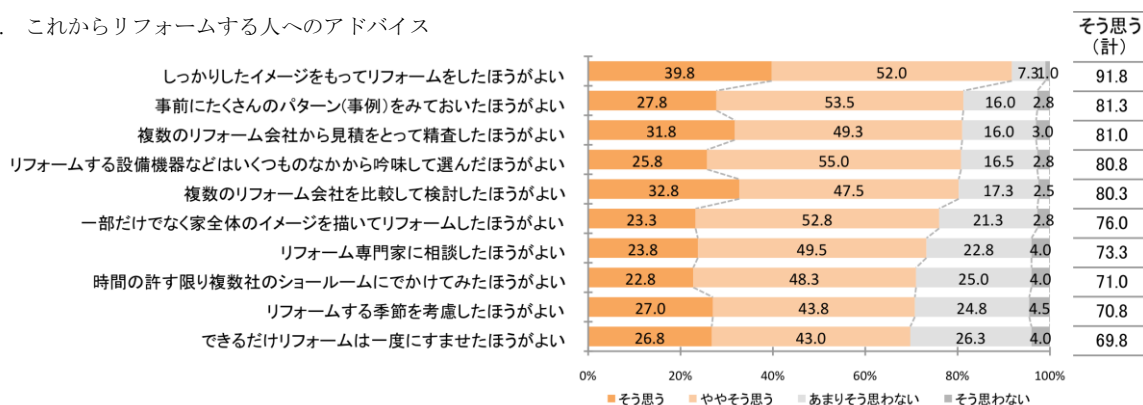
Q.リフォームした時期(居住年数)は？



VI. これからリフォームする人へのアドバイス

これからリフォームする人へのアドバイスを聞くと、「しっかりしたイメージをもってリフォームをしたほうがよい」(91.8%)がトップですが、「複数のリフォーム会社から見積をとって精査したほうがよい」(81.0%)、「複数のリフォーム会社を比較して検討したほうがよい」(80.3%)などリフォーム会社は1社だけでなく複数社から選ぶことを勧めています。

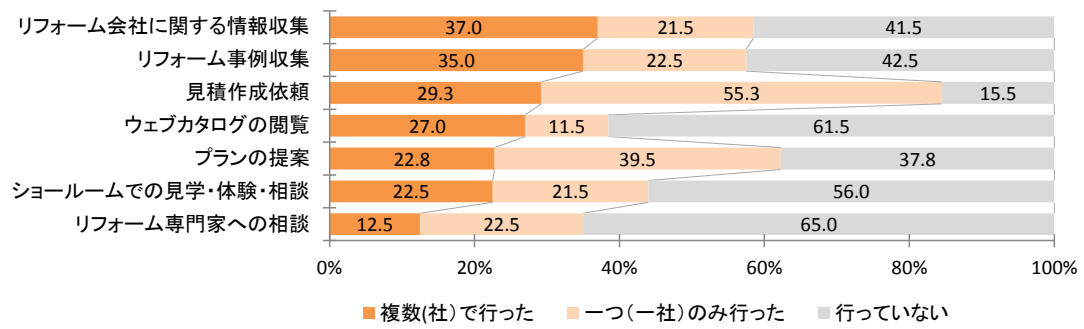
Q. これからリフォームする人へのアドバイス



また、リフォーム経験者がリフォーム前の準備として行ったことを聞くと、「リフォーム会社に関する情報収集」(複数社 37.0%>一社のみ 21.5%)や「リフォーム事例収集」(複数社 35.0%>一社のみ 22.5%)は、複数社で行うことも多いようですが、「見積作成依頼」(複数社 29.3%<一社のみ 55.3%)や「プランの提案」(複数社 22.8%<一社のみ 39.5%)は一社のみで行う人が多く、複数社で比較検討した方がよいという上記のアドバイスは、自分ではできなかったことへの反省に基づく意見のようです。また、「リフォーム専門家への相談」は65.0%が行っておらず、これからリフォームする人へは「リフォーム専門家に相談したほうがよい」(73.3%)と、これからの人にはプロのアドバイスをぜひ利用してほしいオススメ項目のひとつとなっています。

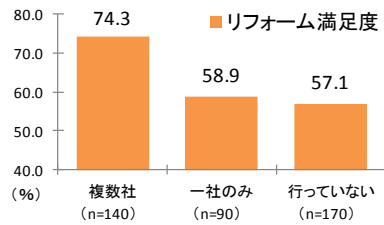
リフォーム前の事前準備とリフォーム満足度の関係を見ると、いずれも事前準備をした人の方が満足度が高くなっていますが、一社よりも複数社で行った人の方が、さらに満足度が高くなる傾向が見られます。リフォームの事前準備は「しない」よりは「する」、「1社」よりは「複数社」の方が満足度が高くなるようです。

Q.リフォーム前に行ったこと

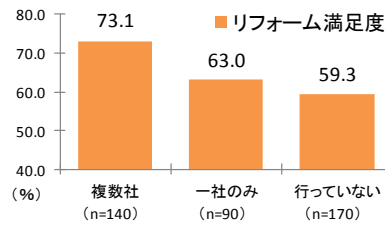


Q.リフォーム前に行ったこととリフォーム満足度

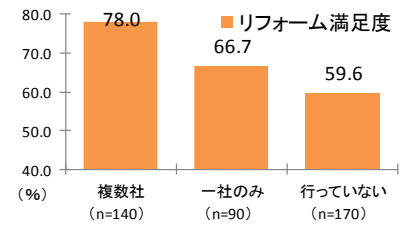
●リフォーム事例収集



●webカタログの閲覧



●リフォーム専門家への相談



<参考資料>

新築や建て替え・住み替えよりも手軽で、かつ満足度も高いリフォームは、これからの暮らし方のひとつの選択肢となります。LIXILでは、リフォームライフをより快適にするための商品を数多くご紹介しています。

●住みながらできる、おすすめのリフォーム

アラテクト（耐震リフォーム工法）

壁・天井・床を壊さない、“既存壁を活かした耐震改修”を可能とする、カンタン耐震リフォーム工法。橋脚の補強や防弾服などにも使用される高強力繊維「アラミド繊維」を厚さ1mm以下のシート状に加工した「アラテクトシート」を用いることで、従来の一般的な耐震改修で必要とされてきた壁や天井の解体をすることなく室内側から耐震リフォームを可能にしたLIXILの新工法です。



ココエコ（断熱リフォーム工法）

LIXILの快適エコリフォーム「ココエコ」は、家全体ではなく、ひと部屋ごとのリフォームで、空間の断熱性を高めエアコン効率を高めます。しかも、今ある窓・壁・床の上から取り付けるだけだから、スピーディーに工事が完了し、仮住まいや引越しの必要もありません。「ココエコ」は、エコプロダクツ大賞「エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞（優秀賞）」、省エネ大賞「省エネルギーセンター会長賞」などを受賞しています。



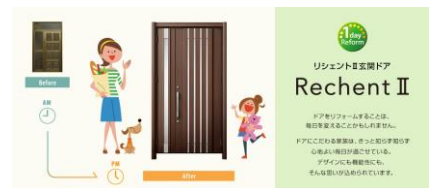
インプラス（断熱内窓）

今ある窓に取り付けるだけで、家の中の熱の出入りをコントロールする内窓です。既存の窓との間に空気層を作り、断熱・遮熱効果や防音効果、結露の軽減をもたらします。年間の冷暖房費が16,670円も節約できるという試算も出ています。施工時間は1窓あたり約1時間と手軽で、「あつあつという間に」快適さをプラスします。



リシェントⅡ（玄関ドアリフォーム）

一般的な玄関交換は約5日間かかると言われていますが、LIXILの「リシェントⅡ」は、既存の枠の上に新しいドアを枠ごとに取り付ける「カバー工法」を採用しているため、たった1日で完成し、かつ壁や床などを傷める心配もありません。複層ガラスや断熱材などお住まいの地域に合わせて、しっかり効果的な断熱仕様とし、夏涼しく、冬暖かなエコで快適な玄関を実現します。



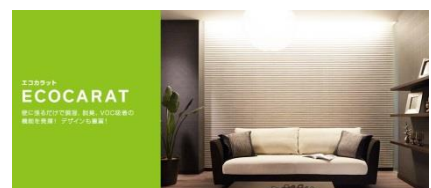
リフォレ（トイレ）

便器を取り替えるだけで、トイレ空間を一新するキャビネット付トイレです。掃除のしにくかったタンクまわりがキャビネットで隠れているため、トイレまわりを拭くだけでラクにお手入れできます。給水管や出しっぱなしだったお掃除道具なども隠れて、見た目スッキリ。



エコカラット（内装タイル）

土壁をルーツに持つ多孔質セラミックスを素材にした「家と空気を美しくするインテリア壁材」です。季節を問わず快適な湿度を保つとともに、気になるニオイや有害物質を低減し、生活空間の空気環境を快適に整えます。



「いくらかかるの?」「何日でできるの?」はじめてのフォームにはギモンや不安がつきものです。リフォームに関する不安や悩みを取り除いてくれる相談窓口や、複数社からまとめて見積りを請求することができる Web サービスなど、「リフォームしてよかった」と満足のいく結果に導いてくれる各種サービスをご提供しています。

●リフォーム前に相談したい窓口



リフォームコンタクト

<http://reform-contact.com/>

全国約 850 のリフォーム店から、お客さまにあったリフォームのお見積りを最大 8 社からご紹介する Web サービスです。目的や予算にあったリフォーム会社を選べます。匿名で見積依頼ができるので、気軽に比較検討することができます。仲介手数料がかからないので、安心です。



LIXIL リフォームショップ

<http://lixil-reformshop.jp/>

25 年を超える実績。LIXIL が認める安心のリフォームフランチャイズチェーン。長年の経験からリフォームされるお客様が本当に望まれる、古くなった「モノ」を新しくするだけでなく、そこから始まる新しい暮らし方、「コト」を大切に、お客様が本当にしたい暮らしを実現する住まいを目ざしています。LIXIL リフォームショップが、お客さまの暮らしの夢を叶える『コト・リフォーム』をお届けします。



LIXIL リフォームネット

<http://www.lixil-reform.net/>

LIXIL が応援する国内最大級のリフォーム店ネットワーク。業者選びの一番のポイントである「まかせて安心」の実現のため、全国の登録店社員を対象に、「エクステリア」「水まわり」「窓まわり」の 3 つの分野でスキルアップ研修と試験を実施して、合格者を「マイスター」に認定しています。住まう人の夢や思いをしっかり受け止めて上手にカタチにする、リフォームの「マイスター」が、お客様の「まかせて安心」に必ずお応えいたします。

Reform
Concierge



LIXIL ショールーム リフォームコンシェルジュサービス

http://showroom-info.lixil.co.jp/reform_concierge/

公的な資格を持ち提案スキルを身に付けたリフォームの専門家「リフォームコンシェルジュ」は、全国 6 エリア（札幌・東京・立川・さいたま・横浜・名古屋）の LIXIL ショールームに常駐しており、リフォームの依頼先が決まっていないお客様に、リフォームの進め方や概算費用などリフォームに関するご相談に無料でアドバイス。リフォーム店に関する情報をお知らせしたり、必要に応じてリフォーム店をご紹介します。